

報道関係者 各位

平成 24 年 1 月 1 日

【照会先】

大臣官房統計情報部人口動態・保健統計課
課長 小野 暁史 (内線 7461)
課長補佐 後藤 敬一郎 (内線 7475)
担当係 月報調整係 (内線 7476)
(代表電話) 03-5253-1111
(直通電話) 03-3595-2813

平成 23 年 (2011) 人口動態統計の年間推計

このたび、下記の計算方法により、平成 23 年 (2011) の人口動態統計の年間推計を行いましたので公表します。

【結果のポイント】

- 1 出生数：105 万 7000 人と推計される。
- 2 死亡数：126 万 1000 人と推計される。
- 3 自然増減数：△ 20 万 4000 人と推計される。
- 4 婚姻件数：67 万組と推計される。
- 5 離婚件数：23 万 5000 組と推計される。

1 対象

日本における日本人

2 推計項目

- (1) 平成 23 年の出生数、死亡数、婚姻件数、離婚件数及び死産数
- (2) 平成 23 年の 3 大死因 (悪性新生物、心疾患、脳血管疾患) 別死亡数

3 推計方法

各項目について、下記の計算式により計算した。

$$(1) \text{各項目の年間推計数} = \text{平成22年確定数} \times \frac{\text{平成23年1~10月分速報}^{*)}}{\text{平成22年1~10月分速報}^{*)}} \times \frac{\text{平成23年1~7月分月報 (概数)}}{\text{平成22年1~7月分月報 (概数)}} \times \frac{\text{平成23年1~7月分速報}}{\text{平成22年1~7月分速報}}$$

*) 婚姻件数については、~9月分まで

$$(2) \text{3大死因別死亡数} = \text{平成22年確定数} \times \frac{\text{平成23年1~7月分月報 (概数)}}{\text{平成22年1~7月分月報 (概数)}}$$

4 使用上の注意

今回の推計結果については、例年と異なり、以下のような東日本大震災の影響が考えられることに注意が必要である。

- ① 平成 23 年 1 ~ 10 月分速報の数値を算出基礎としているが、この期間に係る調査票の一部が収集できていないため、この分すべての項目について過小推計となっている可能性がある。
- ② ただし、死亡数については、平成 23 年 1 ~ 10 月の増減率 (対前年同期比) を 1 ~ 12 月の増減率の推計値として用いているが、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の影響により、平成 23 年 1 ~ 10 月の増減率の方が 1 ~ 12 月の増減率より大きくなるとも考えられるため、この分過大推計となっている可能性もある。

※ 「平成 23 年 (2010) 人口動態統計月報年計 (概数) 」は平成 24 年 6 月公表予定